

武蔵野音楽大学 入学者選抜 試験問題及び解答例

2026年度 大学院(修士課程) B日程 入学者選抜 目次

【問題】

基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈有鍵楽器(ピアノ)〉	2
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈有鍵楽器(オルガン)〉	4
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈管楽器・打楽器・弦楽器〉	6
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈声楽〉	8
基礎科目:西洋音楽史 [共通問題]	10
基礎科目:音楽理論 [和声]〈有鍵楽器・音楽教育〉	12
基礎科目:音楽理論 [和声]〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉	13
基礎科目:音楽理論 [対位法]〈器楽・声楽・音楽教育〉	14
基礎科目:音楽学概論〈音楽学専攻〉	15
専攻科目:専攻分野筆記〈音楽学専攻〉	16

【解答例】

基礎科目:音楽理論 [和声]〈有鍵楽器・音楽教育〉	17
基礎科目:音楽理論 [和声]〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉	18
著作権に関して	19

- * 受験者のいなかった科目、選択されなかった問題は掲載をしていません。
- * 外国語、楽書解読の問題は著作権法の関係で掲載をしていません。(P. 19参照)

2026年度 大学院(修士課程) B日程 基礎科目 西洋音楽史

1. [専攻問題]

<有鍵楽器(ピアノ)> ※音楽教育専攻を含む

下記のA～C群の楽曲の中からそれぞれ指定された数の楽曲を選択し、それらの楽曲の音楽的特徴と音楽史上の位置付けを説明しなさい。なお、解答欄の【 】に選択した群と番号を示すこと。例：【 B ⑤ 】

A群（この中から1つ選択すること）

- ① J. S. バッハ：《半音階的幻想曲とフーガ》BWV 903
- ② J. S. バッハ：《イギリス組曲》BWV 806-811 の中から任意の1曲
- ③ J. フローベルガー：組曲から任意の1曲
- ④ J. P. ラモー：クラヴサン組曲

B群（この中から2つ選択すること）

- ⑤ L. v. ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第12番 op. 26
- ⑥ F. シューベルト：《即興曲》op. 90（4曲全体または任意の1曲）
- ⑦ F. メンデルスゾーン：《無言歌集 第3巻》より任意の1曲（必ず番号と標題を付けること）
- ⑧ F. リスト：《ハンガリー狂詩曲》S. 244から任意の1曲（具体的に番号を挙げること）

C群（この中から2つ選択すること）

- ⑨ M. ラヴェル：《夜のガスパール》
- ⑩ D. ミヨー：《ブラジルの郷愁》op. 67
- ⑪ A. スクリャービン：ピアノ・ソナタ第7番「白ミサ」op. 64
- ⑫ B. バルトーク：《ルーマニア民俗舞曲》BB68, Sz56

1. 【 】

(これ以上書かないこと)

2. 【 】

(これ以上書かないこと)

〈有鍵楽器(オルガン)〉 ※音楽教育専攻を含む

下記のA～C群の楽曲の中からそれぞれ指定された数の楽曲を選択し、それらの楽曲の音楽的特徴と音楽史上の位置付けを説明しなさい。なお、解答欄の【 】に選択した群と番号を示すこと。例：【 B ⑤ 】

A群（この中から2つ選択すること）

- ① A. de カベソン：ティエントから任意の1曲
- ② F. クープラン：《修道院のためのミサ曲》
- ③ J. S. バッハ：《6つのシュープラー・コラール》 BWV 645-650
- ④ J. H. ダングルバール：《フーガ・グラヴェ》

B群（この中から1つ選択すること）

- ⑤ J. G. アルブレヒツベルガー：《12の前奏曲と1つのフーガ》 op. 3
- ⑥ W. A. モーツァルト：自動オルガンのための作品から任意の1曲
- ⑦ S. ウェズリー：《12のヴォランタリー》 op. 6
- ⑧ F. メンデルスゾーン：《3つの前奏曲とフーガ》 op. 37

C群（この中から2つ選択すること）

- ⑨ J. G. ラインベルガー：オルガン・ソナタ第8番 ホ短調 op. 132
- ⑩ M. レーガー：《序奏とパッサカリア ニ短調》 WoO IV-6
- ⑪ P. ヒンデミット：オルガン・ソナタ第2番
- ⑫ G. リゲティ：《ヴォルレーミナ》

1. 【 】

(これ以上書かないこと)

2. 【 】

(これ以上書かないこと)

3. 【 】

(これ以上書かないこと)

4. 【 】

(これ以上書かないこと)

5. 【 】

(これ以上書かないこと)

3. 【 】

(これ以上書かないこと)

4. 【 】

(これ以上書かないこと)

5. 【 】

(これ以上書かないこと)

3. 【 】

(これ以上書かないこと)

4. 【 】

(これ以上書かないこと)

5. 【 】

(これ以上書かないこと)

2. [共通問題]
 <器楽・声楽・作曲・音楽教育>

下記のA～C群の楽曲の中からそれぞれ指定された数の楽曲を選択し、それらの楽曲の音楽的特徴と音楽史上の位置付けを説明しなさい。なお、解答欄の【 】に選択した群と番号を示すこと。例：【 B ⑤ 】

- A群（この中から1つ選択すること）
- ① C. モンテヴェルディ：歌劇《オルフェオ》
 - ② W. A. モーツァルト：歌劇《ドン・ジョヴァンニ》KV 527
 - ③ C. M. v. ヴェーバー：歌劇《魔弾の射手》

- B群（この中から1つ選択すること）
- ④ J. S. バッハ：《平均律クラヴィーア曲集》第1巻 BWV 846-869（任意の1曲を選択）
 - ⑤ L. v. ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第17番ニ短調 op. 31-2 《テンペスト》
 - ⑥ F. メンデルスゾーン：《無言歌集》

- C群（この中から3つ選択すること）
- ⑦ ノートルダム楽派の作品
 - ⑧ J. S. バッハ：《マタイ受難曲》BWV 244
 - ⑨ J. ハイドン：弦楽四重奏曲 Hob. III:77 (op. 76-3) 《皇帝》
 - ⑩ F. シューベルト：《冬の旅》D 911
 - ⑪ J. ブラームス：交響曲第4番ホ短調 op. 98
 - ⑫ A. シューンベルク：《月に憑かれたピエロ》

1. 【 】

（これ以上書かないこと）

2. 【 】

（これ以上書かないこと）

3. 【 】

(これ以上書かないこと)

4. 【 】

(これ以上書かないこと)

5. 【 】

(これ以上書かないこと)

<管楽器・打楽器・弦楽器・声楽>

次のバス課題、およびソプラノ課題を四声体で実施下さい。

バス課題

Two staves of bass clef musical notation in 3/4 time, key of B-flat major. The first staff contains a melodic line with notes: G2, A2, Bb2, C3, D3, Eb3, F3, G3, A3, Bb3, C4. The second staff contains a melodic line with notes: Bb3, C4, D4, Eb4, F4, G4, A4, Bb4, C5. Both staves feature slurs and a fermata over the final note.

ソプラノ課題

Two staves of soprano clef musical notation in 4/4 time, key of D major. The first staff contains a melodic line with notes: D4, E4, F#4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4. The second staff contains a melodic line with notes: D4, E4, F#4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4. Both staves feature slurs and a fermata over the final note.

2. [対位法]

〈器楽・声楽・音楽教育〉

次の1～5のいずれか1つを選び、それに始まる対位的な楽曲を作りなさい。
Tempo、Articulation、Dynamicsなどは各自設定の上、必ず記入すること。
()内の音の長さは自由とする。



2026年度 大学院(修士課程) B日程 基礎科目 音楽学概論 〈音楽学専攻〉

1. [共通問題]

音楽の価値は、どのような要素で決まると思うか。音楽における普遍的な価値基準の可能性と限界について、具体例を挙げて論じなさい。

2. [選択問題]

〈 西洋音楽 〉

西洋音楽史上、「言葉」と「音楽」の関係が器楽曲の中に見いだされる事例は多い。具体例を一つ挙げ、その内容と音楽史的な意義について説明しなさい。

〈 日本音楽 〉〈 民族音楽 〉を選択した受験者がいなかったため、問題の掲載はしていません。

2026年度 大学院(修士課程) B日程 専攻科目 専攻分野筆記 〈音楽学専攻〉

次の2問のうち1つを選択して解答しなさい。なお選択した設問の記号 A, B いずれかを○で囲むこと。

- A : モーツァルトの《2台のピアノのためのソナタ》K. 448の音楽的特徴について、モーツァルトの独奏ピアノのためのソナタと比較しながら説明しなさい。
- B : 作曲家の意図を汲んだ楽譜を作るために必要な要素は、時代によって異なる。異なる2つの時代を取り上げ、その違いについて論じなさい。

2026年度 大学院(修士課程) B日程 基礎科目 音楽理論 解答例

1. [和声]

〈有鍵楽器・音楽教育〉

バス課題

First system of the Bass exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 4/4. The music features a series of chords and single notes, with some notes underlined in the bass staff.

Second system of the Bass exercise, continuing from the first system. It maintains the same key signature and time signature, showing further chordal and melodic development.

ソプラノ課題

First system of the Soprano exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has one sharp (F-sharp), and the time signature is 3/4. The music features a series of chords and single notes.

Second system of the Soprano exercise, continuing from the first system. It maintains the same key signature and time signature, showing further chordal and melodic development.

〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉

バス課題

First system of the Bass exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 3/4. The music is primarily chordal, with many notes beamed together. A large slur covers the first four measures, and a smaller slur covers the last two measures.

Second system of the Bass exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 3/4. The music continues with chordal textures. A large slur covers the first four measures, and a smaller slur covers the last two measures.

ソプラノ課題

First system of the Soprano exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has one sharp (F-sharp), and the time signature is 4/4. The music is primarily chordal. A large slur covers the first four measures, and a smaller slur covers the last two measures.

Second system of the Soprano exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has one sharp (F-sharp), and the time signature is 4/4. The music continues with chordal textures. A large slur covers the first four measures, and a smaller slur covers the last two measures.

著作権に関して

大学院(修士課程)B日程の入学者選抜で実施される「外国語科目」、作曲専攻の作曲実技における「歌詞」ならびに音楽学専攻の「楽書解説」については、著作権法の関係でこの問題集には掲載していません。過去3年間(2024年度～2026年度)に出題された問題は、本学図書館にて閲覧することができます。希望者は図書館にて所定の手続きを行ったうえで閲覧をしてください。